



7月27日 野々市じょんからまつり 開会宣言

ごあいさつ

令和6年8月9日

8月に入りました。燦々と照り付ける太陽のもと、夏本番を迎え気分を高めていきたいところですが、近年の暑すぎる夏には注意が必要です。連日のように、各地で熱中症警戒アラートが発表され、体温を超える気温となることも珍しくない中、本市では市内5か所の公共施設を危険な暑さから避難できるクーリングシェルター（指定暑熱退避施設）として指定しました。

指定した市役所庁舎、富奥防災コミュニティセンター、学びの杜ののいちカレード、にぎわいの里ののいちカミーノ、交遊舎はそれぞれの開館日・開館時間に合わせて開放させていただきます。ぜひご利用ください。

7月26日、次代を担う高校生に、市政や市議会への理解と関心を高めてもらおうと「野々市市議会高校生議会」が開催されました。これは野々市市議会が企画したもので、野々市明倫高等学校の2年生15名が高校生議員となって、日常の活動の中で感じた疑問や課題、それらをとおして生まれた提案などを「一般質問」として発言し、市議会議員の皆さんが質問に対する答弁を行いました。私も議場で拝見させていただきましたが、明倫高校生の皆さんは、「総合的な探求の時間」などで日ごろから野々市についてよく勉強されており、高校生ならではの視点からさまざまな分野について、しっかりと論理立てて質問されていました。

市政に対して、賛否や意見を述べることはまちづくりを進めるうえでとてもありがたいことです。ご参加いただいた皆さんがこれからも野々市に関わり、一緒になってまちづくりを進めることができたら嬉しく思います。

7月27日、28日、野々市じょんからまつりが開催されました。暑い日となりましたが、たいへん多くの方にお越しいただきました。能登の特産品を販売する能登半島応援ブースも多くの人で賑わい、野々市から能登の元気を発信する良い機会となりました。実行委員会をはじめ、関係者の皆さん、ご来場の皆さんに心より御礼申し上げます。

熱い戦いが続いているパリオリンピックも終盤を迎えておりますが、日本人選手の活躍にはいつも元気をいただいております。勝利に向かって厳しい練習と努力を積み重ね、全力で試合に臨む姿には心を動かされます。この大会のために、すべてを懸けてきた選手たちに心から大きな拍手を送りたいと思います。

暑い日が続きます。ご自愛のうえお過ごしください。